

となりのPTA



いちのみや だいとく
一宮・大徳小PTA

すべては 子どもたちのために



親子ふれあい行事の会場の様子。多くの保護者が来校してくださいました。



「ツイスターゲーム」では、
体勢をくずしながらも、転ば
ないように親子一緒になって、
楽しむことができました。

「綱引き」の親子対決では、
どの子も精いっぱい力を出し
ぎりました。対決が終了する
と、自然と拍手がわき起こり
ました。



「すべては子どもたちのために」をスローガンに、本校のPTA活動は進められています。しかし、コロナ禍の影響で過去3年間は、PTA行事の一部を除いて中止せざるをえない状況でした。そこで、その影響を大きく受けた6年生の子どもたちのために、PTAとして何かできることはないか？ という強い思いから、今年2月に「親子ふれあい行事」を企画しました。

内容について役員で検討を重ね、親子一緒に「ツイスターゲーム」と「綱引き」を行うことになりました。本当に親子で楽しめるのか？ 保護者に参加していただけるのか？ など、心配なことは多々ありましたが、いざ行事が始まるとそれは杞憂（きゆう）でした。「ツイスターゲーム」も「綱引き」も親子で思いきり楽しみ、大盛り上がり。参加した保護者からは、「子どもの笑顔を近くで見られてよかった。」という声も聞かれました。

今後とも「子どもたちのために」なる活動を大切にしていきたいと思っております。

学校DATA

所在地●一宮市西五城、荒子中切26の1 児童数●328人 周辺環境●昭和51年開校。学校の西方には木曽川が流れ、点在する「のこぎり屋根」がかつて毛織物の一大産地であった名残をとどめている。校区内に、美濃路で唯一道の両側にエノキが植えられた塚があり、往時をしのぶスポットになっている。

学校サイト

